



在宅歯科医療推進のための 歯科衛生士の資質向上事業

本事業では、団塊の世代が75歳以上となる2025年を展望とし、歯科衛生士に対して、在宅及び施設において口腔健康管理の実践能力を修得するための研修会を開催しております。

<p>11月30日(土) 14:00~15:10</p> <p>場所: 広島大学 歯学部研究棟B 6階 デンタルスキルス ラボ4</p> <p>定員:25名</p>	<p>「在宅医療に役立つ 呼吸器と気管切開カニューレの 基礎知識」</p> <p>常翔学園 広島国際大学 看護学部看護学科 教授 飯野 矢住代先生</p>	<p>内容: 病院や訪問診療では、呼吸器疾患を有する患者や気管切開カニューレを装着した患者の口腔衛生管理を担う機会があります。呼吸器の解剖学の基礎、在宅医療にみられる呼吸器疾患や呼吸障害、気管切開カニューレの構造と特徴、注意点等について解説いたします。</p> <p>認定単位: 「在宅歯科医療の基礎」 VIB(1単位)</p> 
<p>12月8日(日) 10:00~11:10</p> <p>※Zoomによる オンライン開催</p> <p>定員:40名</p>	<p>「高齢期の栄養 ～フレイルを予防しましょう～」</p> <p>猪原[食べる]総合歯科医療クリニック 管理栄養士 榎野 和子先生</p>	<p>内容: フレイルの予防を含めた高齢期の栄養管理の基礎について学びます。また管理栄養士と歯科衛生士の連携について、具体的な事例を用いながらご講義していただきます。</p> <p>認定単位: 「在宅歯科医療の基礎」 XC(1単位)</p> 
<p>12/21(土) 10:00~12:20</p> <p>場所: 広島大学 歯学部研究棟B 6階 デンタルスキルス ラボ4</p> <p>定員:20名</p>	<p>「作ってみよう! かんたん低栄養予防メニュー」</p> <p>猪原[食べる]総合歯科医療クリニック 管理栄養士 榎野 和子先生</p>	<p>内容: 12/8(日)開催のオンライン研修「高齢期の栄養～フレイルを予防しましょう～」の知識をふまえて、実際に調理・試食します。 ※可能でしたら、12/8の研修受講をお勧めいたします。</p> <p>認定単位: 「在宅歯科医療の基礎」 VA、VC(2単位)</p> 

お申込みは
各QRコードより
お願いいたします

※令和6年10月より申込みを開始いたします(定員になり次第締切)。
※本事業は、公益社団法人日本歯科衛生士会の生涯研修制度認定の単位が取得できます。
(認定基本単位は講義ごとに異なりますので、ご確認下さい。)

参加費無料

歯科衛生士
対象

